

龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例第19条及び同条例施行規則第11条の規定による「財政運営影響額」の公表資料

1. 事業概要

予算措置：龍ヶ崎市一般会計当初予算

【件名】中根台中学校外壁・屋根改修工事

金額：123,080 千円

期間：令和7年度～令和8年度

2. 財政運営影響額

(1) 投資的経費

本事業における初期投資的費用は以下のとおりである。

年度	項目	金額(千円)	備考
令和7年度	実施設計	3,080	
令和8年度	外壁・屋根改修工事	120,000	
合計		123,080	

(2) 経常的経費

当施設における「維持管理にかかる経常コスト」は、10年目は14,414千円、20年目は15,924千円、30年目は17,590千円、30年間のトータルでは458,469千円と試算した。

「償還金等」としては、10年目は7,442千円、20年目は9,154千円、30年目は6,277千円、30年間トータルでは234,289千円と試算した。

「年別合計」の試算結果は、10年目は21,856千円、20年目は25,078千円、30年目は23,867千円、向こう30年間のトータルでは692,758千円と試算した。

(3) 更新費用

「大規模改造・更新にかかるコスト」については、耐用年数を加味し、16年目に外壁・屋根改修工事を行うこととして試算した。

3. 事業の目的及び社会的便益等

学校は児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、地域住民にとって身近な公共施設である。

中根台中学校は竣工後30年以上が経過しており、さらに震災等の影響もあり各所に経年劣化等が見受けられる。

本事業は、経年劣化により防水機能が低下した校舎屋上防水や外壁部のクラック等を改修し防水機能を保全するほか、破損による外壁材の落下等を防止することで、より長期間にわたる学校校舎機能及び避難所環境の維持を目的としていることから、その社会的便益性は高いと考える。